

## 平成 23 年北秋田市議会 12 月定例会行政報告

北秋田市議会 12 月定例会が開催されるにあたり、9 月 17 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

### 市長部局

### 総務部

#### 〈総務課関係〉

平成 23 年度職員採用試験については、9 月 18 日にノースアジア大学において統一採用一次試験が行われ、上級一般事務 24 人、初級一般事務 15 人、初級消防吏員 15 人が受験しております。

二次試験については、10 月 29 日、30 日に本庁舎等において実施され、上級一般事務 10 人、初級一般事務 6 人、初級消防吏員 7 人が受験し、最終的に上級一般事務 5 人、初級一般事務 4 人、初級消防吏員 4 人の合格者を、11 月 29 日付けで告示しております。

北秋田市商工会など県北部地域の商工団体主催の、「日沿道を活かした秋田県北部地域づくりフォーラム」が、11 月 9 日、北秋田市文化会館において開催されました。秋田北鷹高等学校の生徒さん 40 名余りを含む 500 名に及ぶ参加者により、フォーラムを盛会裏に終えることができ、二ツ井白神～あきた北空港間の建設促進に大きな弾みがついたものと受け止めております。

#### 〈総合政策課関係〉

平成 23 年度のふるさと会については、10 月 9 日に「東京圏あに会創立 25 周年記念合同ふるさと会」が阿仁ふるさと文化センターで開催されたのに続き、10 月 30 日に「東京鷹巣会」、11 月 6 日には「東京ふるさと森吉会」が、それぞれ東京都内で開催されました。3 つのふるさと会に、あわせて約 470 名が参加しております。

秋田大学北秋田分校の事業として、北鷹高校生と秋田大学生による「秋田内陸線トレイン・ミーティング」が 9 月 10 日と 10 月 22 日に行われ、内陸線の振興と活性化策について意見や要望を出し合い、提言書にまとめました。11 月 21 日には、「地域課題解決のアプローチと地域に学び育つ学生力」と題するシンポジウムを開催し、180 名の参加がありました。

#### 〈内陸線再生支援室関係〉

内陸線比立内駅を会場とした、「山の仕事 森の恵み」山と林業の小さな展示会、蒸気機関車写真展、大阿仁小学校学習発表展、懐かしの阿仁合線写真展など「秋の比立内リレーイベント」が9月23日から11月8日まで開催され、1,115人の来場者がありました。また、関連イベントとして、きのこカフェや地域の食材開発勉強会、JAあきた北欧の比立内駅「憩いの場」開所式などが行われました。

合川駅前地域活性化協議会主催の「合川駅秋まつり」が11月12日に開催され、合川産野菜の直売や駅弁等の販売、合川町歩きツアーなどが行われました。また、合川庁舎ではNPO法人秋田内陸線沿線地域エコミュージアム会議が、まつり協力イベントとして「足元しっかりの地域づくりフォーラム」を実施しました。

内陸線の乗車促進と沿線地域の活性化を目的とした2011マイレールキャンペーン「秋田内陸線スタンプラリー」が、11月18日から平成24年3月5日までの期間で開始されました。昨年までは内陸線利用者のみを対象とじていましたが、今年度は沿線協賛店での買い物等も対象とし、買い物による賑わいの創出も目指しています。キャンペーン終了後には沿線の特産品等が当たる抽選会が行われます。

## 財 務 部

#### 〈財政課関係〉

平成23年8月16日から11月15日までの工事等発注状況（500万円以上）は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表

※ 500 万円以上（消費税含む）

平成23年8月16日～平成23年11月15日

工事名（業務名）	契約年月日	契約額 （千円）	請負業者名
住民情報系システム機器	H23. 9. 16	50,400	(株) アイシーエス秋田支店
平成23年度北秋田市土地情報管理システム導入業務	H23. 9. 21	12,967	(株) 両備システムズ
財務部 2件		63,367	
クリーンリサイクルセンター設備総合点検業務	H23. 8. 30	12,495	エスエヌ環境テクノロジー (株) 東京支店
クリーンリサイクルセンター2号炉燃焼ストーカ交換工事	H23. 10. 11	8,085	エスエヌ環境テクノロジー (株) 東京支店
空気圧縮機整備	H23. 10. 26	5,355	エスエヌ環境テクノロジー (株) 東京支店
市民生活部 3件		25,935	
心臓用超音波診断装置	H23. 9. 26	7,749	(株)シバタ医理科 大館営業所
障害者福祉システム構築委託	H23. 10. 7	10,276	(株)アイシーエス秋田支店
米内沢診療所増改修工事	H23. 10. 26	179,550	秋田土建(株)
ケアタウンたかのすボイラー取替工事	H23. 11. 11	8,190	大館桂工業(株)北秋田営業所
健康福祉部 4件		205,765	
綴子地区簡易水道配水池増設工事	H23. 8. 22	18,448	(株) 大川建設
災害応急対策工事	H23. 8. 26	5,652	北秋田市建設業協会
排水維持工事（市道大町～西中岱線）	H23. 9. 6	5,827	(有)千葉建設
面整備工事（鷹巣処理区その2）	H23. 9. 6	7,171	(有)松尾土木
東裏簡二団地バリアフリー対応改修工事	H23. 9. 15	5,943	(株) 上杉組

排水維持工事（市道 天甫通～横町線）	H23. 9. 29	9,996	(有)長岐建設
明田団地外壁改修工事	H23. 9. 30	7,108	(有)金森建築
舗装復旧工事（鷹巣処理区その1）	H23. 10. 13	5,092	朝日建設(株)
舗装復旧工事（鷹巣処理区その2）	H23. 10. 13	7,980	(有)丸栄建設
東裏簡二団地物置等改修工事	H23. 10. 13	5,581	菊地工務店
面整備工事（鷹巣処理区その3）	H23. 10. 17	36,750	秋田機械建設(株)
河川浚渫工事（普通河川 真木屋川）	H23. 11. 11	7,612	(有)千葉建設
建設部 12件		123,160	
集落基盤整備事業（合川地区）第01603号工事	H23. 9. 16	10,521	(有)喜組
北秋田市観光情報システム化事業	H23. 9. 20	18,087	(株)うぶすな秋田営業所
市有林植栽事業	H23. 10. 13	9,525	山一林業(株)
クウンス森吉改修工事	H23. 10. 25	30,450	(有)米広組
産業部 4件		68,583	
小型バス	H23. 9. 5	5,491	(資)加藤自動車整備工場
設計監理・工事監理業務委託（米内沢小学校校舎改築工事）	H23. 9. 15	8,190	(有)奈良田建築設計事務所
米内沢小学校校舎改築工事	H23. 9. 16	656,250	秋田・佐藤庫特定建設工事 共同企業体
米内沢小プール建設工事	H23. 10. 13	77,175	秋田土建(株)
中央公園テニスコートフェンス改修工事	H23. 10. 13	6,352	齊藤住建
北秋田市文化会館 舞台機構設備吊物ワイヤーロープ交換工事	H23. 10. 18	7,560	(株)サンケン・エンジニア リング仙台営業所
小型バス	H23. 10. 25	5,475	(資)加藤自動車整備工場
北秋田市図書館・室書架棚等整備（その1）	H23. 10. 25	6,352	(株)成文社

伊勢堂岱遺跡空中写真測量業務委託	H23. 11. 11	6,720	(株)ナカノアイシステム 秋田支店
教育委員会 9件		779,565	
防火貯水槽新設工事(坊沢地区)	H23. 9. 29	5,701	(有)千葉建設
防火貯水槽新設工事(上杉地区)	H23. 9. 30	5,197	(有)工藤設備工業所
消防本部 2件		10,898	
合計 36件		1,277,273	

<税務課関係>

平成23年10月末現在、市税等の収納状況は下記のとおりとなっております。

【単位：円，％】

税目		調定額	収入済額	収納率	前年同
市民税	現	913,408,500	518,497,656	56.77	57.09
	滞	66,079,622	7,453,372	11.28	12.51
法人市民税	現	108,135,700	108,135,700	100.00	102.25
	滞	3,269,300	195,000	5.96	9.15
固定資産税	現	1,502,872,200	1,176,884,540	78.31	78.28
	滞	165,677,180	18,562,074	11.20	5.90
交付金		55,785,100	55,785,100	100.00	100.00
軽自動車税	現	71,965,400	69,548,600	96.64	96.85
	滞	4,935,985	632,511	12.81	8.79
市たばこ税	現	130,569,166	130,569,166	100.00	79.73
入湯税	現	1,255,500	1,255,500	100.00	113.05
国民健康保険税	現	604,922,100	271,440,828	44.87	45.29
	滞	196,950,935	25,880,982	13.14	7.07
計		3,825,826,688	2,384,841,029	62.34	60.66

## 市民生活部

### 〈生活課関係〉

秋の全国交通安全運動を、9月21日から30日まで「高齢者の交通死亡事故防止」を運動の基本として実施しました。運動の初日には、市役所と森吉庁舎において決起集会と交通安全パレードを行い、市民に交通事故防止を呼びかけました。また、期間中は、危険個所において市民の協力による街頭指導を実施しております。

全国地域安全運動を、10月11日から20日まで「みんなでつくろう安心な街」を運動の基本として実施しました。期間中は、地区一斉ロックパトロールを行い地域防犯意識の高揚を呼びかけました。

男女共同参画事業として、11月22日に「分かち合い実践しよう！参画社会」と題し講演会を実施しました。講演会では、講演や演劇を通し地域や家庭における男女共同参画のあり方について理解を深めました。

秋の狂犬病予防接種については、10月1日から21日まで実施し183頭に接種しております。

地域環境美化活動については、10月6日に市民、関係団体、県と市で秋季クリーンアップを実施し、森吉地区のタイヤ等不法投棄の回収につとめました。また、北秋田市秋の一斉クリーンアップを10月16日に実施し、市民4,300人の参加をいただき道路、河川等においてごみの回収や清掃を行いました。

### 〈市民課関係〉

平成23年10月末現在の住民登録者数は、36,645人で、その内訳は男17,178人、女19,467人、世帯数は14,496世帯となっております。

一般旅券（パスポート）の交付件数は、8月から10月末までで124件となっております。

国民健康保険証の更新による交付状況は、平成23年9月30日現在、世帯数は6,093世帯、被保険者数は9,844人（一般被保険者8,793人、退職被保険者等1,051人）となっております。

後期高齢者医療被保険者数は、7,752人（内75歳以上7,526人、75歳未満226人）となっております。

## 健康福祉部

### <福祉課関係>

北秋田市虐待防止等総合支援地域協議会は、11月2日に児童虐待防止・DV防止のキャンペーンを、栄地内のショッピングセンター前2ヶ所で関係機関・団体の協力のもとに実施しました。

県の地域子育て創生事業により公立保育所6園と公立幼稚園1園に自家発電機を配置し、非常災害時における業務体制の整備を図っております。

平成24年度北秋田市内保育所入所については、12月1日から12月16日まで保育所入所申込書を受付しております。

子ども手当については、10月支給期で受給者1,901人に支給しました。10月以降の新たな子ども手当制度への移行では、支給対象児童の審査が必要なため、11月上旬に現在の支給者へ申請様式を郵送し手続き等についてお知らせしました。

北秋田市ハートフル倶楽部委員会では、12月10日、大館能代空港ターミナルビルのレストランを会場に、空港の夜景を楽しみながら男女が集える出会いイベントを予定しております。

10月1日から障害者自立支援法の一部改正により、視覚障害により著しい困難を有する障害者の移動支援として「同行援護」のサービスが新たに設けられました。また、障害者の地域移行を促進するため、障害者が安心して暮らせる「住まいの場」としてグループホーム・ケアホームを利用した場合に、その費用の助成も行われております。

### <高齢福祉課関係>

敬老式については、9月の老人月間において市内10ヶ所で開催しました。75歳以上の対象者は7,876人で参加者は2,349人(29.8%)でした。記念品は新敬老者の方628人、米寿の方238人、白寿の方12人に贈呈しております。当日の運営は、それぞれの地区婦人会の企画等により、特徴あるおもてなしで祝宴が行われました。

国からの介護支援体制緊急整備等臨時交付金を受け実施する「地域支え合い体制作り事業」については、住民(自治体・自治会・町内会・NPO等)が主体的に地域の高齢者を支援する活動に対し助成するもので、市の移動行政懇話会で説明しましたところ、立ち上げ支援事業に市のほか10団体、活動拠点整備事業に6団体が申請され、その事業費については12月補正予算に計上しております。

地域支援事業における二次予防事業については、要支援・要介護状態に陥るおそれのある者を早期に発見し、その予防を図ることを目的に事業を実施しておりますが、運動器の機能向上プログラム・栄養改善プログラム・口腔器機能向上プログラム等の各教室に111名の方が参加し、自立生活の維持・向上を目指し取り組んでおります。

要支援者を対象とした介護予防支援業務については、4月以降の新規サービス利用者は10月末現在122名となっております。また、同月末現在では、月平均379名の方が要支援者として介護予防サービスを利用しております。

#### <医療推進課関係>

市民病院玄関前への薬局誘致については、公募方式を採用し、去る10月28日から11月9日まで応募を行いました。2店舗の公募に対し、4者から応募があったことから、「薬局選定委員会」を設置し、11月18日と11月22日の2回、薬局選定委員会を開催し、北秋調剤薬局と北欧の杜薬局の2者に決定しております。

#### <診療所関係>

上半期の各診療所の運営状況について、報告いたします。

阿仁診療所については、外来患者数が内科5,601人（前年対比234人の減）、外科5,731人（前年対比54人の増）、歯科2,051人（前年対比30人の減）となっており、診療収入は内科・外科・歯科の3科で、80,030千円となっており前年対比68,159千円の減収となっております。減収の要因は、院内薬局の廃止によるものです。

米内沢診療所については、外来患者数が内科12,845人、小児科948人、整形外科2,795人、脳血管外科843人、心臓血管外科145人となっており、診療収入は5科で88,494千円となっております。

合川診療所については、外来患者数が8,441人（前年対比20人の増）で、診療収入は97,260千円となっており前年対比4,655千円の減収となっております。

今後も、地域住民の健康を守るとともに安定した経営のため努力を続けてまいります。

#### <健康推進課関係>

成人検診事業の受診状況は、特定健康診査2,328人、一般健康診査63人、後期高齢者健康診査1,241人となっております。各種がん検診等は、胃がん検診2,756人、大腸がん検診3,841人、胸部総合検診3,872人、喀痰検査92人、前立腺がん検診1,249人、肝炎ウイルス検診20人、子宮頸部がん・卵巣腫瘍検診741人、乳がん検診713人、骨そしょう症検診444人となっております。

また、特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は235人、積極的支援対象者は72人となっており、それぞれ特定保健指導を実施しております。



65歳以上の介護予防健診から、一次予防及び二次予防対象者に運動機能向上・口腔機能向上・栄養改善・閉じこもり予防等介護予防事業を実施しており、延べ2,882人の参加となっております。

「健康・スポーツフェスタ 2011」が10月1日、鷹巣体育館を主会場に開催され、約300人の市民の参加がありました。

肺炎球菌ワクチン予防接種については、10月末現在で104人、MRワクチン（麻しん・風しん）予防接種については、2期（5歳）が74%、3期（中学1年生）が79%、4期（高校3年生）が66%の接種率となっております。日本脳炎予防接種については、10月末現在で延べ658人が接種されております。

インフルエンザワクチンは、10月末現在で772人が接種されております。

市民の健康づくり事業の一環であるウォーキングについては、市内4地区で開催し、延べ参加者は474人となっております。

母子保健事業については、食育推進事業の体験学習型の食育探健隊（幼児対象のキッズコース・小学校1年生対象のジュニアコース）を5回開催し、135人の参加がありました。母子手帳交付者は、10月末現在で115人。「こんにちは赤ちゃん訪問」は、新生児と乳児の全戸訪問をしており、10月末現在で86人となっております。

フッ素洗口事業については、10月末現在で幼稚園・保育園が83%、小学校が93%、中学校が73%の実施率となっており、実施者が増加し、むし歯予防としてフッ素洗口が定着してきております。

献血実施状況については、10月末現在で成分献血29人、全血献血504人となっております。

## 産 業 部

### 〈農林課関係〉

東日本大震災に端を発した原子力発電所から飛散した放射線量の影響は、本県の土地利用型農業のほか、畜産、果樹等にも及び、消費団体等からは安全確認のための検査が求められ、国による安全基準値を下回った農畜産物のみの流通となりましたが、去る10月11日、佐竹知事の定例記者会見で秋田県産の農産物について「安全宣言」が発表されたところであります。

当市においても、2農協で放射線量検査を水稻の外主要産物15品目で実施しましたが、いずれも未検出となり、安全で安心な北秋田産農産物として消費者に提供されております。

本年の県北地域の水稻の作況指数は「99」で概ね平年作で推移しましたが、1等米の比率がカメムシの被害によって他地域より下回り、次年度以降の営農指導の課題となっております。

青果物等は、ネギの価格が安いものの、きゅうり、トマト、かぼちゃなどが高値で取引されており、更には風評被害によって消費の減退や価格の下落が続いておりました比内地鶏相場も、受注量の増加や価格が上昇に転じ、特産「きりたんぼセット」として広く販売されております。

今年の戸別所得補償対策事業については、管内2JA分の米所得補償分、水田利活用自給率向上事業分併せて、1,142件の約4,191haを申請中で年内には各農家に支払われる予定です。

来年度から始まる農地・水保全管理支払交付金事業については、10月20日に説明会を行ったところです。

市営牧場事業については、鷹巣牧場の下牧が10月28日、高津森牧場の下牧が11月1日に終了し、両牧場とも放牧期間中大きな事故もなく終牧しました。

8月17日と9月13日のゲリラ豪雨による農地・農業施設災害118箇所の国庫補助による現地査定が、11月中旬と下旬の2週にわたり実施されました。今後は早期に工事を発注して、翌年の農業再生産活動に支障をきたさないよう復旧作業を進めて参ります。

また、6月23日から24日に発生した林道災害については、補助分2路線2箇所の工事及び繰越分の林道改良工事1路線が発注済みとなっております。

有害駆除については、例年にない熊の出没により鷹巣地区10頭・森吉地区13頭・阿仁地区7頭・合川地区4頭合計34頭を駆除し人的被害を未然に防いでおります。今後も振興局・警察・猟友会との連絡を密にし、市民の安心・安全を図ってまいります。

#### <商工観光課関係>

企業誘致関係については、10月6日に秋田県企業誘致推進協議会主催による「あきたリッチセミナーIN TOKYO」、10月24日には「あきたリッチセミナーIN NAGOYA」が開催され、首都圏中京圏の企業に対して、北秋田市のPRを実施しました。

市の特産品推奨認定審査会が10月13日に開催され、食品5品目と工芸品1品目があらたに推奨認定特産品として認定を受けました。

また、10月22日、23日には「第5回北秋田市産業祭」が鷹巣体育館を会場に開催され、「比内地鶏」の焼き鳥ふるまいコーナーを始め、展示品関係会場、屋内外販売コーナーとも盛況のうちに終了しました。

11月6日には、当市の新東北メタル株式会社の最大株主である、日立建機株式会社土浦工場において開催された日立建機フェスティバルに参加して、きりたんぼ鍋をはじめとした物産の販売のほか、パンフレットなどを配布しました。

11月17日、18日には、東京都板橋区ハッピーロード大山商店街で「秋イベント」を実施し、北秋田市の特産物をPRしました。

緊急雇用事業関係については、10月から2事業、9名を追加し失業者対策に取り組んでいます。

観光振興関係については、9月11日に第9回北秋田市たかのす太鼓まつりが綴子・大太鼓の

館野外ステージで開催され、市内から8団体とゲスト出演が2団体、友情出演として1団体が出演し、来場者は迫力ある太鼓演奏とパフォーマンスを楽しみました。

9月21日には、平成25年度にJRの全国6社と自治体、観光団体が共同でキャンペーンを展開する「秋田デステイネーションキャンペーン(DC)」に向けての説明会を開き、観光・宿泊・交通などの関係者と地元の入体体制などについて意見交換をしました。

10月15日～16日には、「第11回三鷹市姉妹・友好市町村わくわく交流フェスタ」が東京三鷹市で開催され、また同日には板橋区においても「第40回板橋区民まつり」が開催されました。両イベントに参加しながら、多くの来場者の中、物産販売や観光PRを行い北秋田市の魅力を伝えてきました。

10月30日には、森吉山ダム四季美湖紅葉まつりが開催され、地域の活性化に向け、訪れた大勢の人々がウォーキングやカヌー体験などで紅葉の四季美湖を楽しみました。

11月10日から12日まで「韓国合同セールスミッション」に参加しました。このミッションは、秋田・ソウル国際定期便就航10周年を記念し、更に東日本大震災後の秋田県の安全性などを強力にPRして韓国からの観光客の回復を図ることを目的としたもので、秋田県知事を団長に県内21市町村や県1観光連盟などが参加しました。

当市では、ソウルで開催されていた「ソウルランタンフェスティバル」や「フードエキスポ2011」に観光パンフレットやポスターを配置し、特にフードエキスポ2011会場では、来場者に直接呼びかけるなどPR活動を行いました。

11月15日には、秋田内陸線と奥羽北線沿線の活性化を目指す「秋田内陸線・奥羽北線沿線連絡協議会」が発足しました。当日は当市のほか、県建設交通政策課、県観光課、北秋田・仙北両地域振興局、仙北市、大館市、JR東日本秋田支社及び秋田内陸縦貫鉄道(株)が出席し、各機関とも協議会のメンバーとして今後も協働して活動することを確認しました。

## 建設部

<都市計画課関係>

住宅リフォーム緊急支援事業については、11月15日現在で補助金交付決定数377件、交付決定額54,325千円、対予算比84%の執行となっております。

南鷹巣団地(管理戸数218戸)の建替えに向けた基本計画策定業務委託契約を9月29日に締結しました。工期内完了をめざし鋭意取り組んでまいります。

市営住宅の維持管理については、劣化した外壁改修工事をはじめ屋外物置の更新、屋根トタン葺替え等の内外改修工事を実施し、長寿命化や居住環境の維持向上に努めております。

#### 〈建設課関係〉

地域活性化交付金（きめ細かな）事業については、道路・側溝・舗装等維持工事の高野尻線ほか6路線7件を発注し、伊勢町～堤防線ほか4路線5件が完成しております。

8月16日～18日の豪雨災害については、黒沢川ほか14河川15件、綴子～小田線ほか7路線8件の災害査定が終了し、復旧工事に向けて準備を進めております。

#### 〈上下水道課関係〉

上水道事業については、配水管の老朽化に伴う花園町地区配水管布設工事が完成しております。

簡易水道事業については、前田簡易水道五味堀配水管移設工事、合川地区統合簡易水道事業増沢地区高長橋前後配水管布設工事、阿仁川災害復旧助成事業に伴う八幡橋前後水道管移設工事の3件が完成しております。また、綴子地区簡易水道配水池増設工事を発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、綴子字胡桃館地内と脇神字平崎上岱地内で面整備工事2件、脇神字平崎上岱地内と赤川岱地内で舗装復旧工事2件、合川処理区において、川井字松石殿地内で面整備工事を発注しております。

農業集落排水事業については、前田地区において、阿仁川災害復旧助成事業に伴う下水道管移設工事を平成20年度に着手し、県と工事工程を調整しながら進めてまいりましたが、八幡橋の添架管に接続する左右岸の下水道管移設工事が10月17日に完成しております。

これにより、阿仁川災害復旧助成事業に伴い支障となる下水道管の移転が完了いたしました。

浄化槽市町村整備推進事業（阿仁地区市町村設置型）については、5人槽1基を発注しております。

## 消 防 本 部

#### 〈常備消防関係〉

消防車両及び救急車両については、維持管理の万全を期すとともに、その計画的な更新に努めておりますが、今年度の全国共済農業協同組合連合会秋田県本部からの救急自動車寄贈団体として本市消防本部が選ばれました。高度な救命活動に対応できる高規格救急車として、必要な備品等を整備の上、年内に納車したいとの意向が伝えられておりますので、市民の命を守る活動に資するよう準備を進めております。

本県ドクターヘリについては、平成24年1月中の運航開始に向けて関係機関との協議や想定訓練などが重ねられております。10月5日には、当消防本部で出動要請基準などについて運航の実施主体となる秋田赤十字病院と運航会社からの説明を受け、地域状況を踏まえた意見交換が行われております。また、11月9日には、消防本部と市民病院との協議が行われ、協力した取り組みが図られております。

9月4日から10日までの救急医療週間の活動として、7日から9日までの3日間、市内商業施設内に消防本部コーナーを設定し、応急手当について買い物客等に呼びかけ啓発活動を実施しました。また、「救急の日」の9日には、一日救急隊長として成田和幸さん（北秋田市民病院看護師）を委嘱し、救命手当啓発推進事業所表彰などの活動が行われております。

11月6日から12日までの秋の火災予防運動では、6日、市内4地区で市消防団及び婦人消防隊と共に災害想定訓練を実施しました。特に今年度は、災害時には地域自治会との協力が不可欠であるとの観点から市民参加型の訓練が各地区で展開されております。「119番の日」の9日には、一日消防署長として佐藤光悦さん（北秋田市自治会連絡協議会長）を委嘱し、火災や交通事故を想定した訓練の査閲などを通じて火災予防と地域連携に向けた呼びかけが行われ、また、同日には、住家火災（10月3日発生）に際して消防活動で功績のあった加賀谷孝樹さん（阿仁水無）、加賀谷美由樹さん（同）、佐藤良樹さん（同）に感謝状を贈っております。

10月1日に鷹巣体育館で開かれた健康スポーツフェスタと10月22日、23日に開かれた市産業祭では、消防本部コーナーを設け、東日本大震災における緊急援助隊活動の紹介を行うとともに、婦人消防隊の協力も得ながら、住宅用火災警報器についての啓発活動などを展開しております。

9月14日から10月5日まで、靱乾燥調製施設18施設（上小阿仁村内1施設を含む）について、火災予防を目的にした査察を行い、設備や危険物についての確認と指導等を行っております。

また、消防本部では、さまざまな事故災害に備えた訓練が重ねられておりますが、10月11日、12日には、事故などで多数の傷病者が発生したとの事案4例を想定し、傷病者搬送や情報伝達などの訓練が行われております。10月15日に大館能代空港で開かれた県内協定消防本部や医師団体などと連携した訓練でも、緊急時の活動の再確認が行われております。

4月8日から秋田県消防学校に入校していた今年度新規採用者5人については、所定の初任教育課程を履修して9月16日に卒業し、各所属勤務となりました。

なお、東日本大震災における緊急消防援助隊としての活動について、当消防本部が総務大臣表彰の受賞団体に決定し、11月15日、秋田県庁で伝達式が行われております。

#### <非常備消防関係>

9月8日に開かれた第48回秋田県消防操法大会には、大館北秋田支部を代表して、支部消防訓練大会で優勝した阿仁第1分団が小型ポンプの部に参加しております。

秋の火災予防運動では、初日の11月6日、市内4地区で火災や土砂災害などを想定した訓練が行われました。また、運動期間中、各分団では、冬期間に備えた消防設備の点検や水利状況の確認などとともに、住宅用火災警報器の設置啓発など、各世帯への呼びかけが行われております。

なお、今年台風12号における消防団員の殉難事例等に鑑み、災害時の団員の安全管理についても、改めて徹底を図っております。

## 教育委員会

#### <総務課関係>

米内沢小学校校舎改築工事については、9月に工事請負契約を締結し本格的工事に着手しています。今年度の主な工事としては、地盤改良工事及び基礎工事となっています。また、10月中旬からはプールの建設工事も並行して行われており、平成24年3月26日の完成予定となっております。

合川地区の4小学校統合関係については、先に2校の先行統合に向けての閉校及び開校の準備も着々と進めているほか、平成26年度の完成をめざしている新校舎の建設関係では、基本設計業務委託及び建設予定地の地質調査業務委託等を実施しております。

#### <学校教育課関係>

9月11日に市児童生徒発明工夫展の表彰式がありました。今年度は傑作82作品の応募があり、合川南小学校6年石上十大さんの「太陽電池せん風機」が市長賞に輝いたほか、28の作品が入賞しました。

9月12日には、市文化会館において3回目の開催となる劇団四季による「こころの劇場」が行われ、仙北市と北秋田市の小学校6年生455名が鑑賞しました。

9月25日には、秋田市で第60回全県中学校駅伝競走大会が行われ、鷹巣中が男子、女子とも見事優勝を飾り、12月に山口市で行われる全国大会の出場権を得ました。

平成 23 年度秋田県学校関係緑化コンクールでは、学校林等活動の部で鷹巣南小学校が県教育委員会教育長賞を受賞し、学校環境緑化の部で鷹巣東小学校、鷹巣西小学校、合川東小学校の 3 校が受賞しました。

10 月 2 日、大館樹海ドームにおいて北鹿新人中学校野球大会決勝が行われ、鷹巣中学校が昨年に引き続いて優勝を飾りました。

10 月 23 日には、市児童生徒理科・社会科研究発表会が鷹巣中学校を会場に行われました。昨年を上回る理科 125 題 163 名、社会 66 題 100 名の児童が研究の成果を発表しました。

その他 10 月には、各小・中学校で学習発表会や文化祭が行われ、各校が特色を生かして児童生徒の日頃の学習の成果を地域の方々に公開しました。また、市教育委員の学校訪問や各種授業研究会等も行われ、学校経営や児童生徒の学習の状況等について研究協議が行われました。また、来年度小学校へ入学予定の 232 名を対象として就学時健康診断を実施しました。

これから小・中学校は 2 学期のまとめの時期を迎え、12 月 26 日から冬季休業に入ります。この後もインフルエンザの感染防止、交通事故防止等について指導の徹底を図ってまいります。

#### <生涯学習課関係>

昨年に引き続き、國學院大學の研究開発推進機構伝統文化リサーチセンターの研究者や学生が、七日市の石倉岱遺跡の発掘調査を 9 月下旬から 10 月上旬に実施しました。これは去年 7 月に締結した大学との「研究協力に関する協定」に基づき行われたもので、10 月 2 日には七日市公民館で調査報告会を実施しました。

10 月 15 日、3 回目となる文化財建造物めぐりツアーを実施しました。昨年寄付を受けた長岐邸の所蔵品の一部も公開され、市内外から訪れた 34 人の参加者は熱心に見学していました。

10 月 22 日から 24 日までの 3 日間北秋田市文化祭が開催され、初日には平成 23 年度北秋田市芸術文化功労者賞表彰と奨励賞の授与式を行い、長年にわたり市の芸術文化の振興に貢献された個人 3 名に功労賞、写真部門で文部科学大臣賞を受賞した高校生と全国臨書模刻展で特奨受賞した中学生の 2 名に奨励賞の授与が行われました。また、当日は市花だんコンクール表彰式も行われました。

文化祭の展示会場となった合川体育館には、約 1,209 点の作品が展示され参観者は丹精込めた作品を熱心に鑑賞していました。また、演示の部は文化会館で開催され、45 団体約 470 人の出演者が日頃の練習の成果を発表しました。

11 月 3 日、第 6 回浜辺の歌音楽祭が文化会館で開催され、園児から一般のコーラスグループまで 22 団体約 720 名が参加しました。今回は、大潟村から大潟小学校も出演し、成田為三作曲の合唱曲などを発表しました。記念演奏では、声楽家の佐藤容子、寛子姉妹が成田為三の楽曲等を披露しました。

11月12日には、北秋田市ゆかりの音楽家加登萌々子・加畑嶺のデュオリサイタルを開催しました。これは、文化会館自主事業で実施したもので、会場を訪れた大勢の観客がバイオリンとピアノの奏でる音色に魅了されました。

沢口公民館と綴子公民館において、9月下旬から11月中旬までに屋根の改修を完了しました。両館とも雨漏りもなくなり快適な状態で市民が利用できるようになりました。

11月26日に、「ふるさとの未来・再考！」～内陸線の未来を見つめて～と題して小・中・高・大学生が参加した生涯学習フォーラムが、北秋田市チョコボラ・プロジェクト第1弾として開催されました。

11月27日に、第2回生涯学習フェスタが実施され、多くの市民でにぎわいました。

#### <スポーツ振興課関係>

9月25日に、2011北緯40°秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン大会（第21回）が、秋晴れのなか2,000名を超えるボランティアに支えられ開催され、全国から1,639名のランナーが参加し、限界に挑みました。

10月1日には、北秋田市健康・スポーツフェスタ2011が、鷹巣体育館を会場に約300名が参加して開催され、スポーツ関係ではラジオ体操100日運動の表彰とさわやかウォーキング、そのほか「笑いで元気に、健康づくり」と題して落語家、桂三若氏の講演も行われ会場が爆笑につまれました。

10月7日には、森吉山ダム（四季美湖）においてクマゲラウオークが開催され、雨天の中ではありませんでしたが、参加した約110名がダム湖の美しい景色を見ながらさわやかな汗を流しました。

10月9日には、第6回北秋田市スポーツレクリエーション大会の総合開会式が北欧の杜公園で開催され、10月22日までの期間に16種目約1,650名が参加し、各競技において熱戦を繰り広げました。

10月14日から11月4日まで「体力・運動能力調査」が鷹巣体育館・森吉総合スポーツセンターにて開催されました。参加者は判定された体力年齢を知らされ、健康と体力づくりの重要性を再認識していました。